



Cruise Planet



はじめての クルーズ読本

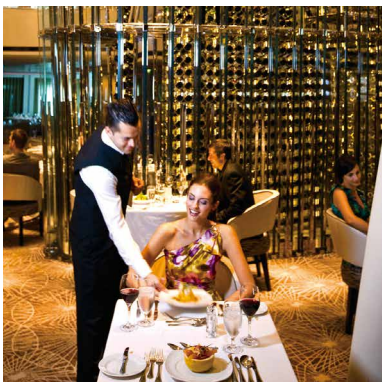
A BEGINNER'S
GUIDE TO CRUISE



セブリティクルーズ/セブリティ・ミレニアム

はじめてみなければわからないことも、はじめてみたらハマってしまう…。
この小冊子で紹介する「クルーズ旅行」は、そんな不思議な魅力に満ちています。
ぜひ、クルーズを知ってください。そして、クルーズ旅行へ出かけてみてください。

ようこそ、クルーズの世界へ。



はじめてのクルーズへ ようこそ!

クルーズは、高いものでも堅苦しいものでもありません。近年、1泊1万円代からのクルーズも登場しています。この代金には、交通費・ホテル・食事・ショーなどがすべてコミ。クルーズはお得でらくちん、お楽しみが詰まったよくばり旅なのです。

クルーズおすすめポイント

1 移動手段+ホテル+ α =クルーズ。

クルーズでは、一度に数か国をめぐることができます。日中は、寄港地での観光を満喫しましょう。夜、船内で華やかなパーティーやショーを楽しみ、遊び疲れてぐっすり眠っていると、船が次の寄港地へと運んでくれるのです。朝起きたら、まずはデッキから新しい港をご覧ください。毎日違った風景が待っている、それがクルーズ旅行の楽しみです。

また、クルーズでは、一旦乗船したら下船日まで、大きく重いスーツケースを持ち運んだりパッキングし直したりする必要がありません。キャビン(客室)では、気兼ねなく荷物を広げて存分にクローゼットを使ってください。ベッドサイドに家族の写真やお気に入りの土産を飾ったりと「自分仕様」の空間を追求するのも、クルーズ上級者のお楽しみのひとつ。船は移動手段であると同時に、快適な居住空間でもあります。つまりクルーズとは、究極の楽々旅なのです。



2 代金は、食事やエンタメ込み。

クルーズ代金には、先に書いたとおり寄港地間の移動費、宿泊費+ α 、船内での食事やイベント・施設使用料などが含まれます。つまり、プールや映画、ショー、アフタヌーンティーなどもフリーパス感覚で楽しめるのです。「クルーズは高価」というイメージがあるかもしれませんが、決してそんなことはないとおわかりいただけると思います。

クルーズ代金に含まれるもの(一例)

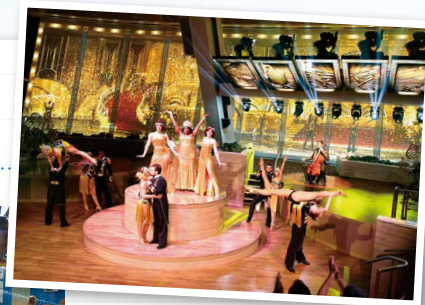
- メインダイニングやビュッフェでの食事(朝・昼・夕) ●ビュッフェでの飲み物
- ティータイム・夜食などの軽食 ●プール・フィットネスルーム
- 図書館などの船内設備使用料 ●ショーや各種イベントなどの料金

クルーズ代金に含まれないもの(一例)

- アルコール飲料 ●バーでの飲食 ●有料レストラン利用 ●船内での買い物
- カジノ ●エステ ●美容室 ●ランドリーサービス ●医療費 ●寄港地観光
- 写真 ●通信費

※船内チップ、港務税、政府関連税なども別途必要

※船により、クルーズ代金に含まれる内容は異なります



3 充実のプログラムは「船内新聞」でチェック!

船内では、各種カルチャー講座、ビンゴ大会、ヨガやダンスのレッスンなど、毎日そこかしこで多彩なプログラムが開催されています。また、プールやシアター、フィットネスマシンといった設備も整っています。退屈するどころか、**時間が足りない**と感じられる方がほとんどです。

もちろん、すべてに参加する必要はありません(そもそも不可能です!)。お好きなものを選び、疲れたらプールサイドのデッキやカフェで心ゆくまでくつろいでいたっていいのです。お好み次第で自由な過ごし方ができるのも、クルーズの魅力です。(P.12、13 参照)

そのために必須なのが「船内新聞」。毎日夕食時間の前後に、各キャビンに配布される小冊子で、翌日開催されるイベントの時間・場所・内容のほか、毎日の入港・出港時刻や寄港地の情報、バーやレストランのオープン時間、ショップのセール情報といった大切な情報が掲載されています。楽しいクルーズライフを過ごすために、必ず目を通しておきましょう。



4 クルーズカードで便利・快適な船内生活

クルーズでは、乗客お1人につき1枚の「クルーズカード」が発行されます。このカードは主に「身分証明書」「船内支払い用クレジットカード」「客室のカギ」という3つの役割を果たし、便利で快適なクルーズを実現してくれます。

●身分証明

船内はもちろん、各寄港地での乗下船のセキュリティチェック時に、身分証明書として機能します。

●船内精算用のクレジットカード

船内でのショッピングや、アルコール類などの代金は、クルーズカードを提示してサインすることで支払いが可能。船によっては、カジノでのゲーム用コインやチップの購入などにも使える場合があります。船内で現金を持ち歩く必要がほとんどないので安心です。

クルーズカードで支払った代金は、最終日にまとめて精算します。クレジットカードで精算する場合は、乗船日にクレジットカード登録をします。

●客室のカギ

※客船により、コインランドリーなど、一部現金が必要なサービスもあります



5 客室は多彩。ニーズに合わせて選べます。

クルーズ客船のキャビン(客室)は、設備や眺望により「カテゴリー」分けされています。船内での過ごし方や予算により、あなたにぴったりのお部屋が見つかるはず。船室は、ツインまたはダブルの個室が基本で、おもに以下のようなカテゴリーがあります。

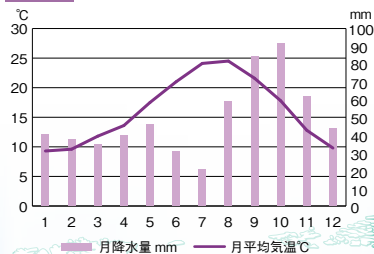
内側 (12~17㎡目安)	海側 (14~20㎡目安)
窓がない部屋。夜は寝るだけ、あとはパブリックスペースを活用したい方におすすめです。	外側に位置するため窓があります。陽光と毎日変わる景色を楽しむことができます。
海側バルコニー (18~27㎡目安)	スイート (25~100㎡目安)
外側でバルコニーがついている部屋です。非常に人気の高いカテゴリーです。	様々な種類がありますが、概ね30㎡以上と広々。バトラーサービス、優先的に乗下船できる、専用グリルラウンジなど特別サービスが受けられます(船によりサービス内容は異なります)。

客室の多くはシャワーのみですが、カテゴリーによってはバスタブが設置されています。日本船やダイヤモンド・プリンセスには展望大浴場があり、海を眺めながら入浴を楽しめます。





地中海 パルセロナの月平均気温・降水量



A 地中海 バストシーズン 4~10月

青く輝く海と豊かな歴史文化が魅力の人気クルーズエリア。日程のバリエーションが多く、さまざまな船がめぐっています。食、遺跡、美術館など寄港地観光も多彩です。



D バルト海 バストシーズン 6~9月

B エーゲ海 バストシーズン 4~10月

世界有数の多島海。美しい白壁と青い屋根が印象的なサントリーニ、可愛らしい風車で知られるミコノス、中世の街並みが残るロードス、ヨーロッパ屈指の人気リゾートとして知られるクレタなど、変化に富んだ島巡りが楽しめる人気のクルーズエリアです。P.4 参照

C アドリア海 バストシーズン 4~10月

イタリア半島の東岸と、クロアチアなど旧ユーゴ諸国の間を隔てる海域。水の都として知られるベニス、アドリア海の真珠と呼ばれる美しい街並みが残るドブロブニクが代表的な寄港地です。

D バルト海 バストシーズン 6~9月

オスロ、コペンハーゲン、ストックホルム、ヘルシンキ、サンクトペテルブルク、タリンなど、北欧の美しい古都に寄港します。街散策や美術館めぐりが魅力です。

E 黒海

主な発着港はアテネやイスタンブール、ベニス。多くの港は大型船が停泊できる設備がなく、国際的な観光地としての開発もこれらなので旅慣れた人向き。ラグジュアリー船が多く就航しています。

日本発着クルーズ バストシーズン 4~10月

最近では各地で客船誘致に力を入れており、花火大会などを訪ねるクルーズや、屋久島や小笠原など、飛行機などでは旅行しにくい島を訪れるコースも人気です。近年は外国船も参入し、船の選択肢が広がっています。



地中海・ヨーロッパ周辺クルーズ



1 カナリア諸島～アフリカ西岸

2 中東

3 アジア

5 南太平洋

1 カナリア諸島～アフリカ西岸 バストシーズン 通年

冬でも温暖なカナリア諸島は、ヨーロッパからの保養地として人気があります。希少な生態系や火山帯などの大自然も魅力。スペイン、ポルトガルなど地中海を発着するコースや、大西洋横断コースの途中で寄港するコースがほとんどで、10泊以上のロングクルーズが主流です。

2 中東(ドバイ) バストシーズン 12~3月

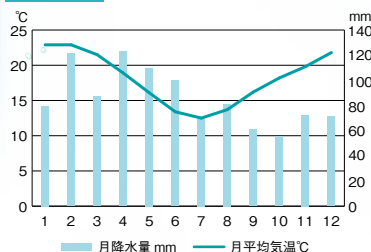
アラブ文化と近未来的な摩天楼が混在するドバイを発着し、アラブ首長国連邦の首都アブダビ、中東屈指の古都マスカットなどエキゾチックな都市を訪れるコースが主流。ドバイでは、高級ホテルでのハイティアーや4WD車による砂漠ツアーなど多彩な寄港地観光が楽しめます。



3 アジア バストシーズン 通年

香港やシンガポールを発着して、プーケット(タイ)やバリ(インドネシア)といったビーチリゾートや、世界遺産のハロン湾(ベトナム)をめぐるのが代表的な航路です。日本からのアクセスのよさも人気理由のひとつです。

オセアニア シドニーの月平均気温・降水量



4 オセアニア バストシーズン 11~3月

南半球にあり、日本とは季節が真逆となります。グレートバリアリーフやエアーズロックといったオーストラリアのスケールの大きな自然、急峻な山が海から直接そびえるミルフォードサウンドをはじめ、変化に富んだ風景が広がります。

5 南太平洋 バストシーズン 4~10月

バラオやタヒチなど魅力的なリゾートをアイルランド・ホッピング、世界一周に組み込まれることが多く、多彩な船が寄港します。近年はニューカレドニア、バヌアツなども人気の航路です。



その他のクルーズ



世界一周クルーズ バストシーズン コースによる

約100日をかけて、30~80前後の港をめぐる世界一周。しっかりしたノウハウが必要なので、催行する船会社の多くが老舗です。日本船ではほとんどの乗客が最初から最後まで乗船しますが、外国の船では区間乗船もめずらしくありません。



リバークルーズ バストシーズン コースによる

ボルガ川やライン川、ドナウ川、ナイル川といった大河を航行します。大海原をゆくクルーズよりも、変化に富んだ風景を間近に感じられます。総じて船が小さいため、乗客同士やクルーがすぐに仲良くなれるフレンドリーな雰囲気です。

世界中どこでもクルーズ三昧！

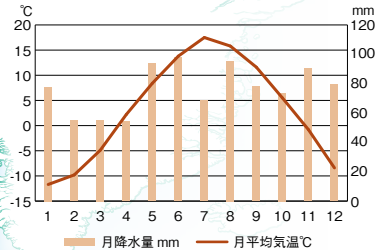
世界中に2,000近くあるクルーズ寄港地。エリアによって旅の印象は大きく変わります。ベストシーズンや見どころをチェックして、あなたに合ったエリアを見つけてください。

7 アラスカ ベストシーズン 6～9月

カナダ・アメリカの西海岸を拠点に、氷河やフィヨルドといった船でしか訪れることのできない絶景を訪ねます。釣り、カヤック、犬ぞりのほか、クジラやイルカといった野生動物の観察など、アクティブに楽しみたい人も満足できるエリアです。



カナダ ケベックの月平均気温・降水量



7 アラスカ

8 カナダ ニューイングランド

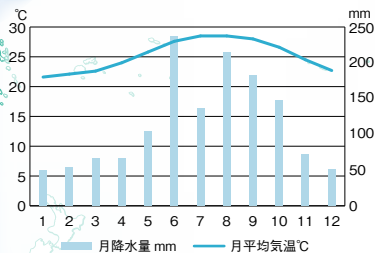


6 ハワイ

9 カリブ海 ベストシーズン 12～5月

クルーズ激戦区で、ルートや日程のバリエーションも豊富です。シュノーケリングなどのマリンスポーツのほか、タックス・ヘイヴンでのショッピング、マヤ文明の遺跡見学など多彩な楽しみ方ができるエリアです。

カリブ海 ナッソーの月平均気温・降水量



8 カナダ・ニューイングランド ベストシーズン 5～10月

近代的な街並みに隣接してアメリカの建国当時の史跡が残る古都ボストンや、世界遺産のケベックシティなど、美しい港町をめぐります。見事な紅葉でも知られるエリアなので、秋のクルーズは特に人気があります。

11 南アメリカ

10 パナマ運河

途中に海拔26mの湖があるため、巨大な閘門を開閉して水位を上下させることで船を通航させます。水路の幅ギリギリに船が進む様子は圧巻です。また、運河の周囲に広がる熱帯の豊かな自然も見どころです。
P.5 参照



6 ハワイ ベストシーズン 通年

都会的なホノルルだけではなく、活火山を擁するハワイ島、3000m級の山がそびえるマウイ島、雄大な渓谷が広がるカウアイ島など豊かな自然が残ります。カジュアル船が多く、ハワイらしいのんびりした空気を味わえます。



フィヨルドクルーズ ベストシーズン 7～8月

主にノルウェー大西洋岸の港町ベルゲンを拠点に、世界遺産のガイランゲルフィヨルドなどを擁するフィヨルド地帯を航行。その他、山岳鉄道があるフロム、北極圏の街トロンソなども人気の寄港地です。



南極・北極クルーズ ベストシーズン 北極 6～7月 南極 12～3月初旬

北極には、グリーンランドやスピッツベルゲン島の周遊や、北極点をめざしてクルーズするコースなどがあります。夏の白夜体験も人気。南極クルーズの多くはペンギンなどの野生動物が息づくハーブームン島やヤンキーハーバーなどを訪れます。

船上生活体験 **寄港日・停泊日** 観光も、おもいっきり!

クルーズ最大の魅力と言っても過言ではないのが「らくちん」なこと。寄港地から寄港地への移動は、乗客が食事やパーティーを楽しんだりゆっくり休んでいる夜間なので、移動が負担になりません。寄港地で降りて観光をする場合も大きな荷物は船に置いていけるので身軽です。また、船でしか行けない場所、見られない風景もたくさんあります。クルーズなら、旅の楽しみ方がぐんと広がるのです。

例 えば、サントリーニ島なら……

真っ青な海から直接そそり立つような断崖の上に広がる白壁の街並み。そこへ船でゆっくりと近付いていく光景は感動的です。美しい風景はもちろん、アトランティス伝説に影響を与えたとされる火山活動の痕跡と古代文明の遺跡、ワイナリーめぐりや、穏やかなビーチなど、さまざまな楽しみ方ができます。



オプションツアーで効率よく

それほど大きな島ではないとはいえ、遺跡やビーチ、郊外の静かな村など魅力的な楽しみがたくさんあるので、コンパクトな時間でいろいろ見たい、体験したいという方にはオプションツアーが便利。ガイドも同行してくれるので安心です。



自分でプランを組み立て自由に

港から島の中心、フィラの町はすぐ。レストランや土産物店がぎっしり並ぶ通りは気ままに散策してこそ楽しめます。狭い路地や急坂で、ロバのタクシーを体験してみても。少し遠出をしたいならタクシーか路線バスで。自由にめぐれば、地元の生活を間近に感じられます。



飛行機に乗らず海外に

日本発着クルーズ客船。その最大の魅力は飛行機を使わずに海外旅行に行けることです。アクセスしやすい横浜港や神戸港を出発し、国内はもちろん台湾や韓国など効率よく複数の寄港地を楽しめます。さらに、近年は日本発着外国船も増え、日本の港より乗船した瞬間から、海外にいるような感覚に包まれます。



新しい日本の景色を

港で出航を待つ客船や関門海峡クルージング、さらには船上から花火を見たりと、クルーズ旅行では、違った角度から新しい日本の表情をお楽しみいただけます。



海外も楽しめる

日本発着クルーズでよく訪れるのが、台湾や韓国です。台湾の人気観光地の九份では茶芸館でゆったりしたり、細い道沿いに並ぶおやつを食べ歩きがおすすめ。また、韓国屈指のリゾートアイランドの済州島にある水産市場や夜市は、多くの観光客でにぎわいます。



船 ならではの体験も！

島めぐりを楽しむのに船が最適なのは言うまでもありません。特に海洋交易で栄えた歴史のある港町は、海から眺める街並みがいっぱい。また、手つかずの自然が残るエリアは、陸路や空路でのアクセスが限定される場合がほとんどです。クルーズなら、それまで知らなかった世界に触れることができるのです。

大自然を満喫

ノルウェーやニュージーランドのフィヨルド、アラスカやアルゼンチンの巨大氷河は船でしか見られない絶景。北極圏の真冬の空で輝くオーロラに出会うなら、人工の光のない洋上が最適。クジラやペンギン、ホッキョクグマなど、海で生きる野生動物との接近遭遇も。カナダのセントローレンス川では、秋は川沿いの紅葉を楽しみながらクルーズできます。



陸路では行きにくい絶景も

タヒチやハワイといった島国へ行くなら、船旅がいちばんです。島々の移動が負担にならない上に、穏やかで美しい南の海の風景を満喫できます。ビザが取りにくい国（ロシアなど）も、クルーズなら個人でのビザ申請は不要です（船会社主催のオプションツアー参加が条件）。また、アマゾン河や南極のように、交通ルートが限られている「秘境」へも、安全で快適な旅が可能なのです。

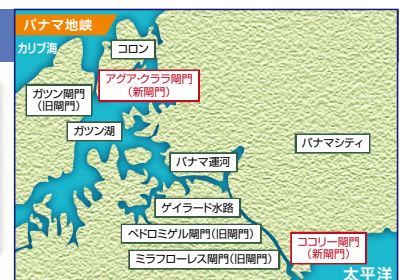
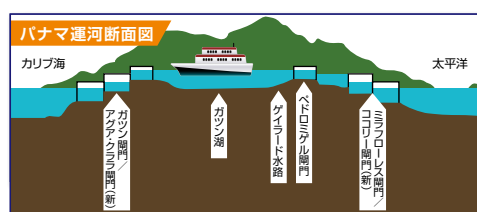
巨大運河を航行

運河はクルーズコースの中でも魅力的な目的地のひとつ。北海とバルト海をつなぐキール運河は、のどかな田園風景が広がる中をのんびり航行。地中海と紅海を結ぶスエズ運河は、まるで砂漠を船で進んでいるようです。太平洋とカリブ海をつなぐパナマ運河（旧）での、水路の幅ギリギリに巨大客船が通航する様子はなんともスリリング。周囲の熱帯雨林の風景も楽しめます。



パナマ運河

通航可能な船舶は、全長 366m、全幅 49m、喫水 15.2m（旧閘門は全長 294m、全幅 32.3m、喫水 12m）までに限られます。水門式エレベーターで、上下しながら進んでいきます。3つの水門を通過して進み、途中ガソン湖では熱帯雨林の水道を進み、冒険気分も味わえます。豊富な水量で運河を支えるチャグレス川の合流地点・ガンボアも見所です。



スタッフのおすすめ寄港地&エリア

クルーズで訪れる寄港地は、どんな場所で、なにが魅力なのでしょう？
世界中を駆け巡る「クルーズプラネット」スタッフが、とっておき情報をお教えます。



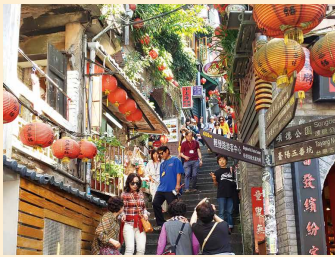
本社
越智 崇

おすすめは… 南太平洋

海がお好きな方には南太平洋のクルーズがお勧めです。エメラルドグリーン
海が広がる美しい海や大自然を体感できるのはもちろん、訪れることが難しい
島々を巡るといってもクルーズ旅行だからこそ。クルーズの訪問地、タヒチ
のパペーテやニューカレドニアのヌーメアなどの町では南国の雰囲気、美味
しい食事、島ならではの土産物をお楽しみいただけます。ほとんど人が訪
れないような島に寄港する航路もありますので、貴重な体験を満喫ください。



Omvaligursky



おすすめは… 台北

台北市は台湾北部にある台湾の首都で、有名な台北 101をはじめ、近
代的な高層ビルや歴史的建造物など、さまざまな顔を持つ魅力溢れる
大都市です。アニメ映画のモデルになったといわれる九份では、ノスタ
ルジックな雰囲気を楽しみながら映画の世界を満喫できます。交通手
段も発達しているので、初めてのクルーズの方でも安心です。



日本発着ツアーセンター
杉山 直嗣



日本発着ツアーセンター
成田 涼

おすすめは… グレーシャーベイ

1979年 UNESCO 世界遺産の一部となったグレーシャーベイ国立公園では
大規模な潮間氷河を船上からご覧いただくことができます。運が良ければ氷
河の崩落が何回も見られるかもしれません！雄大な風景やクジラ・ヒゲマ
などのさまざまな野生動物を見るチャンスもあります。そして何よりサーモンが
美味しく、最高のクルーズライフを経験できます！ベストシーズンの夏に暑い
日本を飛び出してアラスカクルーズにご参加いただくのはいかがでしょうか！



おすすめは… 秋田

秋田港のクルーズターミナルは 2018 年 4 月にオープンしたばかり。秋田の
物産品が並び、観光案内所も設けられて、活気に満ちています。また、毎
年 8 月上旬に行われる竿灯まつりに合わせてクルーズが寄港することも多く、
非常に人気の高いコースの一つとなっており、ダイナミックかつ華やかで美
しい竿灯や職人の妙技は必見です。他にも、春の角館はしだれ桜が美しく、
特に武家屋敷通りは格別で絵画のような風情が見物です。



名古屋支店
竹中 香菜



大阪支店
中町 芳美

おすすめは… サンクトペテルブルク

水の都とも称されるロシアの第二の都市、サンクトペテルブルク。ロシア帝
国時代には首都だったこともあり宮殿や大聖堂の多くが現存しています。
クルーズで訪れると停泊することがあり、ピョートル大帝夏の離宮やエルミ
タージュ美術館などのサンクトペテルブルクの魅力をたっぷり堪能できま
すよ。世界遺産にも登録されている一度は訪れてみたいロシアの古都。さわ
やかな夏のクルーズにお勧めです。



おすすめは… ローマ

古代遺跡や宮殿、美術館、グルメなどたくさんの魅力が詰まっています！
歩くだけでも楽しいですよ。ローマといえば…まず街のど真ん中にあるト
レヴィの泉へ行かれてみてはいかがでしょうか。青空の下で大理石の間を流
れ落ちる噴水を間近で見ると迫力が感じられます。またイタリアといえば、
ジェラートやピッツァなど堪能するもよし！クルーズならではの地中海周遊で
ヨーロッパをお楽しみくださいませ！



福岡支店
宮崎 尋子

客船いろいろ① カジュアルクラス

手ごろな価格ながら、施設、アトラクションが充実
にぎやかに遊び尽くしたいならカジュアル船に

Casual Class



コスタクルーズ/コスタ・スメラルダ



ロイヤル・カリビアン・インターナショナル/スペクトラム・オブ・ザ・シーズ



MSCクルーズ/ MSC グランディオサ



ノルウェー・クルーズ・ライン/ノルウェー・ジュエル



セレスティアル・クルーズ/セレスティアル・クリスタル



カーニバル・クルーズ・ライン/カーニバル・ホライゾン

比較的低価格で、文字通りカジュアルな雰囲気の魅力のこのクラス。船を大型化することによってコスト削減を図るとともに、各種施設を充実させて多様な乗客のニーズに応えています。さまざまな設備が揃っているため、アトラクションやエンターテインメント、各種アクティビティも大規模かつ本格的。ショッピングモールのようにさまざまなショップやレストランがずらりと揃っている船もあります。バーやナイトクラブなどは、夜遅くまでにぎわっています。

ただし、乗客数が多いため、食事ときのレストランや乗下船時には行列ができることもありますので、そのあたりの割り切りも必要です。

乗客には若い世代のグループも多く、にぎやかな雰囲気。船によっては子どものクルーズ代金が無料のコースがあり、家族連れにも人気です。

クルーズにつきもののフォーamalナイトでのタキシード着用率は1~2割程度。気軽にクルーズを楽しみたい人や、思いきり遊んでアクティブな休日を楽しみたい人に最適です。

近年、MSCクルーズのヨットクラブや、ノルウェー・クルーズ・ラインのヘブンなど、スイート専用エリアを有する特典付きスイートも人気。大型船のエンターテインメントと、快適なスイートでの滞在を両立できます。

代表的な船会社

- コスタクルーズ
- ノルウェー・クルーズ・ライン
- ロイヤル・カリビアン・インターナショナル
- MSCクルーズ
- カーニバル・クルーズ・ライン
- スタークルーズ ……など



ノースター
16万トンクラス客船にあるカプセル型展望施設
(有料)
(クオンタム・オブ・ザ・シーズ)

360度の景色が堪能できます



有名ダンス・ショー「バーン・ザ・フロア」を船内シアターで
(ノルウェー・ジュエル)



お子様がレゴで遊べるキッズエリア
(MSC ベリッシマ)



4Dシアター
(コスタ・ルミノサ)



シラスコ料理「モテルノ」
(ノルウェー・ジュエル)



3層吹き抜けの大規模なメインダイニング
(マリナー・オブ・ザ・シーズ)

客船いろいろ② プレミアムクラス

ほどよくカジュアル、ほどよくゴージャス
洗練されたサービスでゆったりと船旅を楽しむ

Premium Class



ホーランド アメリカ ライン/ニュースタテンダム



セレブリティクルーズ/セレブリティ・エッジ



オーシャンアクルーズ/リビエラ



プリンセス・クルーズ/スカイ・プリンセス



ドリーム・クルーズ/ワールド・ドリーム



日本クルーズ客船/ぼしふいっくびいなす

価格帯はカジュアルとラグジュアリーの中間くらい。肩肘張らない雰囲気ながら、ワンランク上のアメニティやサービスを提供しています。

近年このクラスの船は、大型化により設備の充実を図るか、小型化でサービスに注力するか、二極化の傾向があります。また、多くの船がスペシャリティレストラン（有料）の食事に力を入れています。カジュアルクラス同様にアクティビティは充実していますが、船内は大人の雰囲気。内装や各種設備は、スタイリッシュに洗練されています。

落ち着いたもてなしが日本旅館に例えられる「にっぽん丸」、フレンドリーなサービスで知られる「ぼしふいっくびいなす」、2隻の日本船もこのクラスにあたります。

フォーマルナイトのタキシード着用率は3割程度と、カジュアルクラスより若干上がります。喧噪を忘れてくつろぎたいけれど、あまり堅苦しいのも遠慮したい、そんなクルーズをお望みの方におすすめです。

中でも、美食船として知られるオーシャンアクルーズはスペシャリティレストランを無料で楽しめ、フォーマルの堅苦しさもなく人気です。

代表的な船会社

- ホーランド アメリカ ライン
- プリンセス・クルーズ
- セレブリティクルーズ
- オーシャンアクルーズ
- ディズニー・クルーズライン
- ドリーム・クルーズ
- 商船三井客船(にっぽん丸)
- 日本クルーズ客船(ぼしふいっくびいなす) ……など



サ・ダイニングルーム
(ニュースタテンダム)



ベランダ(バルコニー)付き客室
(ニュースタテンダム)



シーウォーク
(ロイヤル・プリンセス)



スーク
屋内外ナイトクラブ
(ファンティン・ドリーム)



Canyon Ranch スパ
(オーシャンアクルーズ/マリナ)



ロウクラブ
ソルティスクラスにある天然芝のガーデン
(セレブリティ・イクプリス)

客船いろいろ③ ラグジュアリークラス

きめ細やかなサービスと格調高い雰囲気が、船旅を知り尽くしたリピーターに愛される

Luxury Class



シーボーン・クルーズ・ライン/シーボーン・アンコール



クリスタル・クルーズ/クリスタル・セレニティ



キュナード・ライン/クイーン・ヴィクトリア



シルバークルーズ/シルバー・ミュージック



ポール・ゴーギャン・クルーズ/ポール・ゴーギャン



郵船クルーズ/飛鳥II

高品質なサービスと設備、それゆえの高価格。部屋ごとにバトラーが付くサービスなど、最上級のクルーズを体験できます。フォーナルナイトには男性はタキシード、女性はイブニングドレスなどで正装する乗客が大部分です。

3クラスを比較すると、ラグジュアリーの船は乗客1人あたりの船内スペース占有率は最大。一方、乗組員1人あたりの乗客数は最少です。つまり船内のスペースがゆったり確保されている上にきめ細かいサービスを受けられるのです。また、他の2クラスではドリンクやアルコール類は基本的に別料金ですが、このクラスでは多くの船が、すべてクルーズ代金に含まれる「オールインクルーシブ制」を採用しています。

日本船の「飛鳥II」はこのクラス。帆船によるクルーズが楽しめるスター・クリッパーズ、船尾から直接海に出てタヒチの海でマリンスポーツを楽しめる「ポール・ゴーギャン」など、ユニークなコンセプトの船もあります。

代表的な船会社

- シーボーン・クルーズ・ライン
- シルバークルーズ
- リージェント セブンスーズ クルーズ
- クリスタル・クルーズ
- キュナード・ライン
- ポール・ゴーギャン・クルーズ
- 郵船クルーズ (飛鳥II) ……など



ザ・レストラン (シーボーン・オデッセイ)



美食にも定評がある シーボーン・クルーズ・ライン



ビーチでキャビアとシャンパンを 追加料金なしで提供する 「キャビア・イン・ウオーク」 (シーボーン・アンコール)



アフタヌーンティー (クイーン・エリザベス)



アトリウム (セブンスーズ・エクスプローラー)



ペントハウススイート客室 (クリスタル・セレニティ)



マリンスポーツも楽しめる (ポール・ゴーギャン)

乗船までの準備も旅の楽しみ。出発前からしっかりとご用意をすることで、より心地良く安全に、船上生活を楽しむことができます。

出発の準備

パスポート

ご自身での取得をお願いします。原則としてクルーズでは、下船日から6か月以上の有効期間があるパスポートが必要です。また、渡航先によってはビザが必要となる場合があります。こちらについてもご自身での取得をお願いしております。



乗船券・クルーズドキュメント

出発前に、書類を宅配、またはデータとしてメールに添付して送ります。クルーズドキュメントには、パスポート番号や緊急連絡先などを記載して乗船時に提出する書類や、乗船案内、荷物タグなどが含まれます。ご出発の際は忘れずにお持ちください。



荷物の準備

衣類や洗面用具、常備薬、日焼け対策グッズ、各種充電器、雨具など。スーツケースはお土産を入れる余裕のあるサイズを。持病のある方は英文処方箋があると安心です。なお、食品・飲料は手荷物としても船内に持ち込めません。

乗船まで

スーツケース預かり

スーツケースなど大きな荷物には出発前にお送りする、荷物タグに客室番号と名前を記入し、港到着前に取り付けておいてください。そちらを港の荷物預け場所に預けると客室まで運んでくれます。ただし乗船券、パスポート、貴重品、乗船後すぐ使うもの（お薬、カメラ等）は手荷物に入れましょう。



クルーズ旅行便利グッズ！

●洗濯ローブや洗濯バサミ、洗剤
船内での洗濯は有料のため、靴下などを室内でサッと洗濯できるセットをもっていると便利！

●羽織れるもの

暖かい寄港地でも、船内は寒い時もあるので持っているとうれしい。

●スリッパやパットをはけるサンダル

室内用スリッパがあると快適！ですが、そのまま船内を歩くことはできません。ちょっとお部屋から出るときのため、楽なサンダル等もがあると便利！

チェックイン

チェックインカウンターで、乗船券、パスポート、健康アンケートなどの必要書類を提出し、乗船手続きを行います。

税関・出国審査

船で出国する場合は、ターミナルで税関・出国審査を受けます。お手元にパスポートのご用意を。税関申告のある方は、税関に用意されている外国製品持ち出し届と、持ち出す外国製品の現物をご提示ください。審査後はターミナルや港外に戻れません。

安全確認

乗客の安全のため、手荷物検査を実施しています。船のギャングウェイ（乗船口）にて行う、X線検査と金属探知機での検査にご協力ください。アイロンや電気ポットなどの熱機器、刃物類などは持ち込めません。

クレジットカード登録

クルーズカード (P.1 参照) を作るために、クレジットカードの登録手続きを船内にある機械や、ゲストサービスデスク(フロント)にて行います。クレジットカードをお持ちでない方はデポジットとして現金を預けます。

※船により、チェックインカウンターでこの手続きをする場合もあります

クルーズカード作成

左記の登録手続きが完了すると、スタッフからクルーズカードが渡されます。クルーズカードは船内での支払い用カード、キャビン(客室)のカードキー、そしてクルーズ中の身分証明でもあるので、クルーズ中は常に携帯します。そのため、ネックストラップなどを準備しておくとう便利です。また、磁気式の場合は、携帯電話や磁石の留め金など強い磁気を発するものの近くに置くと、磁気データが破損する場合がありますのでご注意ください。



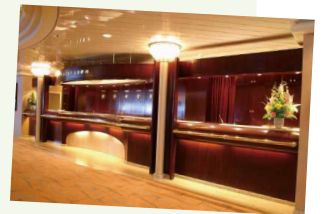
キャビン確認

入室後、部屋のカギや金庫、シャワー、トイレなどに不備がないか、クローゼットなどに救命胴衣があるかをご確認ください。(集合場所に置いてある場合もございます。) なにか不備があればすぐにスタッフやゲストサービスデスク(フロント)に伝えてください。



ゲストサービスデスク

ホテルのフロントにあたる場所。質問や、切手販売や両替、船内精算、紛失物の問い合わせなどはこちらへどうぞ。



避難訓練

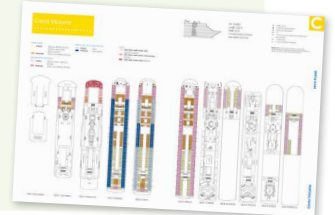
乗船中は必ず一度、緊急避難訓練が実施されます。国際法で、乗客全員の参加が義務づけられています。

船内放送で避難訓練の警笛が鳴らされたらすぐに客室に戻り、指示に従って客室の扉内側に掲示されている指定場所に集合します。



船内を探検してみよう

避難訓練をすませ、荷物の片付けを終えたら、船内案内と船内新聞を持って船内探検へ。広い船内では、船首・船尾を意識しながら行動すると、迷いにくくなります。よく行くダイニングや劇場、その他気になる場所の位置確認をしながら、お気に入りのスポットを見つけてみませんか。



出港

出港

港によっては出港前に、地元の人によるお見送り式が開催されます。デッキから眺めているうちに出港の汽笛が鳴り、船がゆっくり動き出します。ふ頭で手を振る人に手を振り返す瞬間、心を通じ合えたような不思議な感動があります。



夕食・パーティー

多くの船で夕食は2回制になっており、乗客ごとに早い時間帯か遅めの時間帯に指定されます。クルーズ中に記念日(結婚記念日や誕生日など)を迎えるときは、クルーズ申し込み時にその旨伝えると、船からケーキなどのプレゼントが用意されることがあります。



終日航海日はクルーズの醍醐味のひとつ。船内のあちこちで催されるイベントに参加したり、さまざまなサービスを利用していると、あっという間に時間が過ぎてしまいます。どんな1日にするのか、船内新聞を読んで計画を立てるのも楽しみのひとつです。

朝 体を動かすのも。お部屋でゆっくり過ごすのも。

お部屋でゆっくり過ごすのももちろん、身体を動かして目覚めたい方は、海風を感じながらヨガや体操などのレッスンに参加したり、デッキでウォーキングするのも爽快です。



朝食 お好みの雰囲気でお食事を。

ビュッフェレストランで、サラダやフルーツ、卵料理など気分にあったお食事を好きなだけ、ご自由にお召上がりください。少し落ち着いた雰囲気をお望みなら、ウェイターが注文を取りに来てくれるメインダイニングへ。また、ルームサービスを頼みお部屋のバルコニーで朝食も。海を眺めながらの食事で優雅な気分が1日をスタートできます。

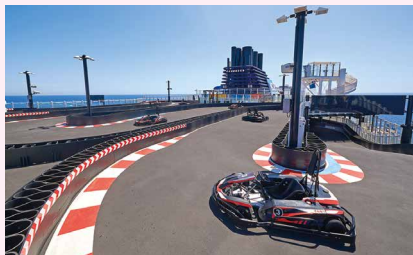


日中 寄港地観光がない日も退屈する心配は無用です。

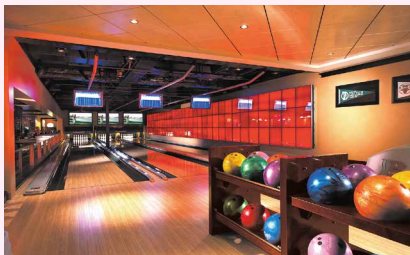
船内ではさまざまなイベントが開催され、あらゆる設備が整っています。アクティブに過ごしたい方、のんびりしたい方、日々の疲れを取りたい方…お好きな過ごし方で船内を満喫してください。

アクティブに過ごす

ジムはもちろん、海の上とは思えないような設備のある船も。今まで体験したことのないスポーツにチャレンジしてみたい方はぜひどうぞ。



● ゴーカート



● ボーリング



● スケート場



● ミニゴルフ場



● サーフィン専用プール



● ロッククライミング・ウォール など

リラックスして過ごす

癒しのための設備&サービスも充実しています。船によっては、プールエリアに静かにくつろぐための大人専用の区域を設けているところも。なにもせず、ひたすらのんびりするのもクルーズらしい過ごし方です。また、図書室やバルコニーでの読書もリラックスできます。



● マッサージ



● 図書室



● 大人専用屋外スペース など

お子様がいても安心

子供向けイベントや託児サービスがある客船もあり、大人だけでゆっくりしたい時も安心です。



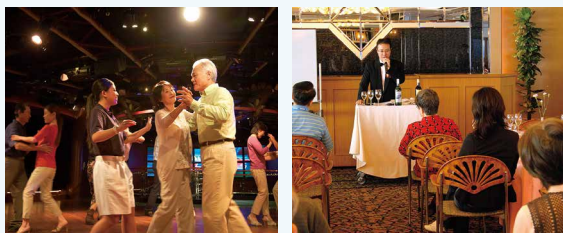
▽

教養を深める

クルーズ中は、これから向かう寄港地の歴史や自然を学ぶ教室、ダンスのレッスンなど、さまざまな講義・レッスンが開講されます。関心があるテーマには積極的に参加してみましょう。同じ趣味を持つ仲間を見つけるチャンスでもあります。



● 船上料理教室



● ダンスレッスン

● ワインテイasting など

Ⓘ

合間にはグルメを楽しむ

もちろん昼食もお好きな時間にお好きなところで。ビュッフェ以外にも、軽食から有名シェフの名を冠した本格レストランまで、船によりさまざまな食事のオプションが用意されています。最近では和食人気を受けて、寿司バーを備えた船や、英国風アフタヌーンティーを楽しめる船もあります。



Ⓛ

夕食 フルコースディナーを楽しむ。

フォーマルの夜は、普段はできないおしゃれをしてクルーズを盛り上げましょう。多くのお客様がフォーマルに着替えた夜は、また違った雰囲気をお楽しみいただけます。(P.14 参照)
おしゃれをして、スペシャリティレストランでのお食事やバー、カフェで過ごすものクルーズの思い出になります。



テーマナイトに参加

乗客たちが白い服をきたり、仮面をつけたり特別なテーマに合わせた服装で楽しむテーマナイト。ハロウィンや浴衣を着るといったイベントもあります。初対面の乗客同士でも仲良く盛りあがるイベントがたくさんあります。



ホワイトホットパーティー



カーニバル・オブ・ヴェニス

Ⓜ

夜 ショー、パーティーを楽しむ。

ディナーの後はエンターテインメントの時間です。どの船も力を入れており、ブロードウェイで人気のミュージカル、有名ミュージシャンのコンサートなどを開催する船もあります。言葉がわからなくても楽しめる演目も多く、質の高いパフォーマンスを堪能できます。



また、カードゲーム、ルーレット、スロットマシンなどがずらりと揃うカジノもクルーズのお楽しみ。クルーズならではの華やかなひとときをお過ごしください。

…ほかにも船内では選択肢はたくさん。船の過ごし方は無限大です。

※上記は船内の一例です。船内施設・サービスは各船会社によって異なります。

おしゃれを楽しむ ドレスコードあれこれ

ドレスコードとは、夕食時以降の時間に指定される服装のこと。堅苦しく考える必要はありません。華やかなクルーズを盛り上げる趣向のひとつで、普段できないおしゃれができる機会と捉えると、クルーズの楽しみがぐんと広がります。

プレミアムクラス・ラグジュアリークラス客船 (P.8-9)

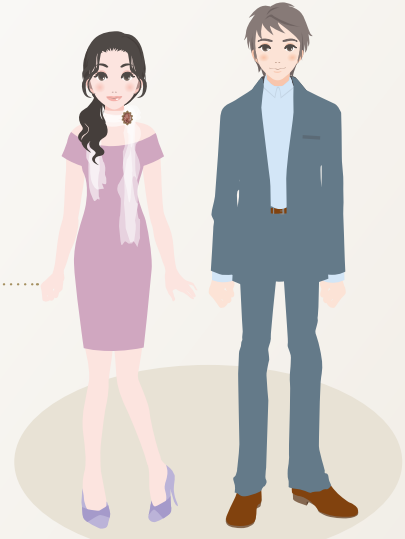


フォーマル

男性は蝶ネクタイにタキシード、女性は裾がくるぶし丈以上の長さのイブニングドレスといった正装が主流です。
着物を着る場合、男性は紋付袴、女性は黒留袖、振袖、訪問着までの格がふさわしいでしょう。

カジュアル

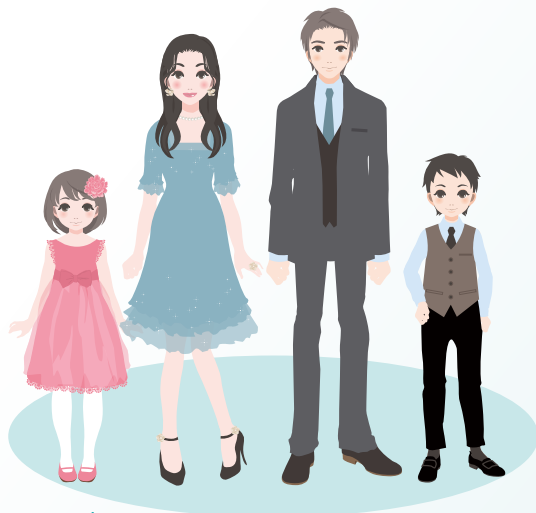
男性はスーツにネクタイを着用。船によって雰囲気異なり、ジャケットとズボン(ジーンズや半ズボンは不可)にノーネクタイでOKの場合もあります。
女性はドレシーなワンピースやスーツ(パンツスーツも可)など。
ラグジュアリー船の場合「カジュアル」と言ってもいわゆる普段着ではなく、観劇や食事会などで軽くドレスアップしたスタイルをイメージするとい良いでしょう。



★近年では、「ガラ・イブニング」や「イブニングシック」など、船会社独自の呼び方をずる事も多くなっています。

※イラストはノーネクタイの場合のイメージです

カジュアルクラス客船 (P.7)

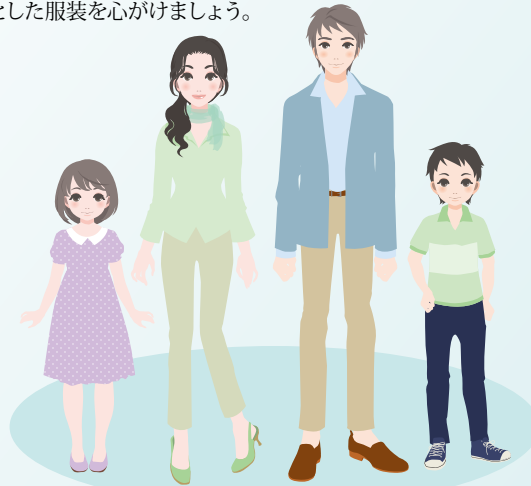


フォーマル

ラグジュアリー船・プレミアム船ほどかっちりとした正装ではなく、男性はダークスーツ、女性はドレシーなワンピースやカクテルドレスなどのほうが多数派です。

カジュアル

男性は襟付きシャツにジャケットやブレザー、女性はブラウスにスカートやパンツを合わせて。半ズボンやサンダルなどは不可。あくまでもディナーの時間帯なので「よそ行き」を意識したきちんとした服装を心がけましょう。



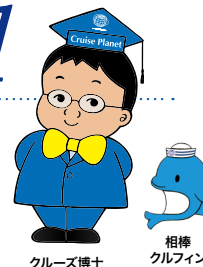
★ノルウェー・クルーズラインでは毎晩「リゾートカジュアル」。ドレスコードの規定がなく、自分らしい服装でリラックスしてお過ごしいただけます。

■フォーマルの客船別傾向

カジュアルクラス	プレミアムクラス	ラグジュアリークラス		
結婚式の衣装やホテルなどでのディナーで着るようなドレスが多くなります。男性の場合、ジャケット着用のみでも十分です。	タキシード率、ロングドレス率はぐっと高め。 和服は留袖、振袖や華やかな柄の訪問着を。袖は格としては普段着扱いなので避けま。	男性はスーツかタキシード、女性はロングドレスやカクテルドレス。和服もおすすめ。ただし浴衣は正装ではないのでNG。 船ごとの傾向の詳細については、クルーズプラネットのスタッフにお気軽にご相談ください。		
		キューナード	シルバースー	シーボーン
		船会社の中でも最もフォーマル度が高く華やかです。 ・男性はタキシード率80%程度。 ・女性はロング丈のドレスが多め。ボウドレス(スカートの広がったロングドレス)や、膝丈のカクテルドレスも可。	・男性はタキシードまたはダークスーツ。 ・女性はスレンダーなタイプで上品な色のロングドレスがおすすです。	・男性はタキシードまたはダークスーツ。タキシード率は40~50%。 ダークスーツは冠婚葬祭の略礼服に蝶ネクタイ、またはきれいな色のスーツにお洒落なネクタイで代用できます。 ・女性はロングドレス、もしくはカクテルドレス。上品な色目のものを。

※オーシャンアクルーズ(プレミアムクラス)には服装指定がなく、リージェントセブンシーズクルーズやクリスタル・クルーズ(ラグジュアリークラス)では、毎晩エレガントカジュアルとし、おしゃれを楽しみたい方にはフォーマルオプション日を設けていますので、フォーマルな服装でお楽しみいただけます。

はじめてのクルーズ もっと知りたい! Q&A



クルーズの旅ってどんなもの? 万が一病気になったらどうしよう……
はじめての方のその疑問や不安に、クルーズ博士がお答えします。

Q.1 船は安全ですか?

- A.1** クルーズ船は他の交通機関と比べ、かなり安全な乗り物といえます。
乗船口では、乗客以外は乗船できないよう厳しいチェックが行われています。テロなど治安が悪化している地域や、台風やハリケーンが接近している場合には、臨機応変な判断で最も安全なコースを取ります。どうしても事態を避けられない時は欠航になったり、船長判断により寄港を取り止める（抜港）こともあります。
また、乗船後 24 時間以内（出港前や出港直後）にボートドリル（避難訓練）が行われます。これは国際法で全員の参加が義務付けられたもの。各キャビン（または指定の場所）に人数分の救命胴衣が備えてあり、それを着用して決められた避難場所に移動します。船内のいたる所に救命ボートの場所を示す案内板が掲示され、ボート内には乗客乗員数以上の避難セットが完備されています。クルー（乗務員）も 2 週間に 1 回の避難訓練が義務付けられています。

Q.2 船は相当揺れるのでは? 船酔いが心配です。

- A.2** どうぞご心配なく。クルーズ船は気候の良い時期・海域を選んで航海します。しかも、ほとんどの船の船体にはフィン・スタビライザーと呼ばれる左右一対の魚のヒレのような装置が付いており、コンピューター制御によって船の横揺れを最小限に抑えます。また、船が大きくなればなるほど縦揺れも抑えられます。万が一船酔いをしてしまった場合は、医務室で酔い止めの薬をもらうことができます（船により有料）。

Q.3 持病の為、医薬品を持ち込むことはできますか。また車いすで参加は出来るでしょうか。

- A.3** 医薬品、車いすのご利用は事前に申告していただきます。場合によっては英文の診断書が必要な場合があります（詳細はその都度担当者にご確認ください）。

Q.4 医療施設はありますか? 航海中、病気や怪我をしたら?

- A.4** どの船にも医療施設があり（リバークルーズは除く）、軽いケガや病気は船医が対応します。大きなケガ（骨折や緊急手術を要する場合）は近くの陸地の病院までヘリコプターで搬送することになり、莫大な費用がかかります。いずれの場合も日本の健康保険は適用できませんので、万が一に備え、海外旅行傷害保険（特に治療・救援費用が無制限のタイプ）への加入を強くおすすめします。

Q.5 英語が喋れないのですが大丈夫?

- A.5** 添乗員同行ツアーの場合は、クルーズプラネットの添乗員が船内新聞や夕食メニューを日本語に訳して配布します。万が一トラブルなどがあっても添乗員がサポートしますので安心です。ただ、英語での簡単な挨拶やお願い事などを予習しておけば、客室係やウェイターと仲良くなれてクルーズをより楽しめます。日本人乗客が多いクルーズは、日本語コーディネーターが船側のスタッフとして乗船する場合もあります。



スタッフとのコミュニケーションでクルーズをより楽しく（ノルウェー人 エビック）。

Q.6 寄港地ではどんなふうに過ごせますか？

A.6 クルーズ船は多くの場合、朝入港し、夕刻出港します。入港後は、許可がおりたら自由に下船できます。港近辺を散策したり、タクシーやシャトルバスを使って少し遠出をしたりと思いいいにお過ごしください。決められた最終帰船時刻までに船に戻りましょう。

また、寄港地観光（オプションツアー／有料）も用意されています。人気のコースは完売してしまうこともあるので、早めのご予約を。もちろん、下船せず、みんなが外出した静かな船内でのんびりすることも可能です。➔ P.4 参照

Q.7 食事はどこまで無料ですか？ どんなメニューがありますか？ いつでも食べられますか？

A.7 ビュッフェレストランやメインダイニングでの食事は無料ですが、酒類や一部のメニューは有料です。船によっては、サンドイッチやハンバーガー、ピザなどの軽食を用意し、24時間無料で食事ができるようになっています。

メインダイニングでの朝食・昼食は自由席、夕食は基本的に指定席（2交代制）です。夕食は、クルーズ中いつも同じテーブルで同じウェイターがサービスしてくれます。ベジタリアン用・糖尿病食など、特別メニューを用意できる場合もあるので、予約時にご相談ください。

ビュッフェレストランは席の指定がなく、時間も比較的自由ですので、メインダイニングに比べ気軽に食事を済ませることができます。

また、メインダイニングとは別に特色あるスペシャリティレストランを備えた船もあります。基本の食事代は無料ですが、席料がかかります。最近はスペシャリティレストランのひとつとして寿司バーを設置する船も増えています。



クリスタル・クルーズでは朝食に日本食もお選びいただけるほか、日本人シェフ、松久信幸氏プロデュースの創作和食や寿司を味わえます。

Q.8 子供向けサービス（施設や離乳食）はありますか？

A.8 託児施設や、子供向けプログラムを備えた船も多いです。キッズ向けプールやレゴと提携したエリアがある船もあります。食事に関しては、お子様メニューのご用意はできないため、ビュッフェレストランで、お好きなメニューを選んでいただくのがよいでしょう。アレルギー関連、離乳食の持ち込みなどに関しては申請が必要となりますので担当者にご確認ください。

Q.9 キャビンにはどんな設備やアメニティがありますか？

A.9 タオル・石鹸・シャンプーは用意されています。タオルは床やバスタブの中に置いておくことで交換・補充の合図になります。洗面用具（歯ブラシ・髭そり等）・寝間着類はありませんのでご自身でお持ちください（バスローブやスリッパの有無は船により異なります。事前にご確認ください）。ほとんどの船で、日本仕様のコンセント差し込み口があります。電圧は船によって異なりますが、110～115V、220～240Vです。国際規格の機器であれば利用できますが、長時間のご使用・充電は避けてください。ドライヤーは各室に備え付けられています。アイロンは客室内では使用できませんのでランドリーサービスをご利用ください。コインランドリーが設置されている船もあります。なお、外国船には通常、温水洗浄便座はありません。

Q.10 船内の支払い方法は？日本円は使えますか？

A.10 外国船では日本円はお使いいただけません。船内での通貨は船会社によってドル、もしくはユーロになりますが、クルーズカードにクレジットカード情報を登録すると、船内では基本的にキャッシュレスとなり、全てクルーズカードで支払いできます（カジノなど一部施設は除く）。船内で利用した最終的な合計金額が登録したクレジットカード会社により口座から引き落とされます。利用明細は船上で確認できますので、間違いがあった場合は必ず乗船中に訂正をしてください。

クレジットカードをお持ちでない方は、最初に船会社の指定する金額（デポジット）を預け、そこから船内で利用した代金を引き落としていきます。乗船中に足りなくなった場合は、再度デポジットを預けます。最終日に、ゲストサービスデスク（フロント）や、指定の精算会場などで現金で精算します。➔ P.1・P.11 参照

q.11 船の中で買い物や両替はできますか？

A.11 洗面用具などの日用品や、お土産用オリジナルグッズなどのショップがあります。化粧品やアクセサリーなどのブランド品、酒・たばこを扱う免税店が入っている船もあります。両替はゲストサービスデスク等で可能ですが額には限りがあり、両替率も悪いのでお勧めしません。また、寄港地で使用する通貨が用意されているとは限りませんので乗船前、各寄港地で両替されることをお勧めします。（日本円からの両替はほとんどの客船でご利用いただけません）



ノルウェージャン エスケープの免税店。

q.12 チップの金額は？ どう支払えばいいのですか？

A.12 チップは定額制となっているため、サービスを受けたスタッフにその都度支払う必要はなく、タイミングや金額に悩むこともありません。チップの額は船会社や客室タイプによって異なりますが、1泊あたり12～15USドル程度が一般的で、泊数分が積算されます。事前に支払う船会社と、船内会計に加算して下船時に請求する船会社があり、詳細はクルーズドキュメントに記載されています。

そのほかにチップが必要なのは、バーやレストランでドリンクを頼んだとき。明細書に「サービスチャージ」(Service Charge)として、料金の15～20パーセントの金額が記載されています。「チップ」(Tip)や「 GRATUITÉ」(Gratuity)の欄に、自分で金額を書くようになっていることもあります。また、美容室やマッサージなどでは施術料の約10～15パーセントがチップとして必要です。ルームサービスを頼んだ場合は運んでくれたキャビン・スチュワードまたはウェイターにその場で支払います。

q.13 船内にお酒は持ち込めますか？ 船内でたばこは吸えますか？

A.13 食品や飲料は持ち込み禁止のケースが多く、特にアルコール飲料はどの船でも原則的に持ち込み禁止となっています。ただし、数量限定で許可しているケースもあります。持ち込み禁止の品物が乗船時の手荷物検査で見つかった場合、保管可能であれば船側が預かり、下船時に返却されます。

船内は原則禁煙で、客室、バルコニー、レストラン、バーなどでたばこを吸うことはできません。デッキの一部などに喫煙所が設けられている客船も多いですが、指定場所以外での喫煙には罰金が科せられる場合があるのでご注意ください。

q.14 船内でインターネットは使えますか？

A.14 出港してしまうと地上の電波（4Gや3Gなど）は届かなくなりますが、船内には衛星回線を利用した専用設備があります。インターネットカフェ（有料）を利用したり、パッケージプランを購入してWi-Fiを利用することで、インターネットを使用できます。

q.15 下船前に準備することはありますか？

A.15 下船の前日に、下船手続きや精算についての案内、下船の順番ごとに色分けされた荷物タグなどが配布されます。手荷物以外の大きな荷物（スーツケースなど）は下船前夜に回収されますので、指定時刻までにタグをつけて部屋の前に出しておくようにします。その際、翌日の着替えや洗面用具、常備薬などは残しておきます。

下船前夜～下船日の朝には、クルーズカードで支払った代金の明細が届きますので、必ず内容を確認し、間違いや疑問がある場合は下船前にゲストサービスデスク（または指定の場所）で申し出てください。下船してしまうと、支払いに同意したものと見なされ、支払い義務が生じます。

※現金での支払いはQ & A .10 参照

はじめてのクルーズ はじめてのクルーズプラネット

創業以来20年の実績を誇る

H.I.S.グループのクルーズ専門旅行会社クルーズプラネットは
クルーズ旅行に関するあらゆる知識に長けた経験豊富なコンサルタントが
おひとりおひとりの嗜好やニーズに合った
「あなただけのクルーズ旅行」をご提案いたします。



CUORE

安心の添乗員同行ツアー
クオーレ

弊社の主力商品は、クルーズ初心者の方にも優しい「添乗員付きツアー」です。知識・経験ともに豊富なベテラン添乗員が同行します。

CUOREの
ここがおすすめ!

- はじめての方へのサポートも充実! 出発前の事前説明会を開催します。
- 船内新聞やダイニングメニューの日本語訳を添乗員が作成してお配りします。
- わずらわしい手続きもすべてお手伝い。船内にツアーデスクも設けます。

Duo

おひとり様からの
自由なパッケージプラン
デュオ

「クルーズには何度か乗ったことがある」「海外でも言葉に不安はない」という方、船内でも寄港地でも気軽に楽しみたい方に。クルーズ、飛行機、ホテル、送迎などがセットになっており、現地係員がお手伝いをします。

DUOの
ここがおすすめ!

- 個別に手配するとわずらわしい「クルーズ+飛行機+送迎」のセットプラン。
- 発着地や延泊のアレンジなど、ご自分の都合に合わせて自由に選べます。
- 日本人コーディネーター乗船のコースなら日本語サポートも受けられます。

LUSSO

価値ある旅のツアーブランド
ルッソ

プライベート感のある豊かで上質なクルーズ休暇をお過ごしいただくために、ハイスタンダードなラグジュアリー客船をセレクトしたのが、弊社の最上級ブランド「LUSSO」です。

LUSSOの
ここがおすすめ!

- 少人数で催行されるプライベートな添乗員付きツアーで、サービスも行き届きます。
- クルーズの前泊・後泊で宿泊するホテルは、デラックスホテルや名門ホテルを厳選。
- ご自宅から発着空港までの無料往復宅配サービスで、身軽にご出発できます。



ジパング

外国船日本発着ツアー
ジパング

「ずっと海外旅行に行きたかったけど飛行機が苦手」「言葉の障害が不安」とためらっていた皆様のご要望にお応えする、外国船日本発着クルーズ。

ジパングの
ここがおすすめ!

- 憧れの外国客船に、日本から乗ることができます。
- 飛行機を使わずに海外旅行に行けるツアーです。
- 船内施設を日本人のお客様向けにアレンジし、宅配案内等充実の内容を揃えております。

株式会社クルーズプラネット

H.I.S.グループ
観光庁長官登録旅行業第1739号
©JATA正会員

クルーズ専門旅行会社 クルーズプラネットは、全国に10店舗。

本社	☎ 03-6865-9600	〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館ビル 6階 営業時間 平日 10:00~18:00 / 土曜・日曜・祝日 11:00~18:00
日本発着 ツアーセンター	☎ 03-6685-7878	〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-10-5 澤田麹町ビル 4階 営業時間 平日 10:00~18:00 / 土曜・日曜・祝日 11:00~18:00
新宿支店	☎ 03-5360-8420	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-33-8 サウスゲート新宿ビル9階 営業時間 平日 10:00~18:00 / 土曜・日曜・祝日 11:00~18:00
銀座支店	☎ 03-5524-1681	〒104-0061 東京都中央区銀座 4丁目1番先北数寄屋ビル1階 営業時間 全日 11:00~19:00
横浜支店	☎ 045-317-2080	〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸 1-6-1 横浜ファーストビル11階 営業時間 平日 10:00~18:00 / 土曜・日曜・祝日 11:00~18:00
みなとみらい クルーズデスク	☎ 045-224-8050	〒220-6004 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-1 クイーンズタワー A2階 営業時間 全日 11:00~19:00
名古屋支店	☎ 052-569-2866	〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4-10-25 名駅IMAIビル1階 営業時間 平日 10:00~18:00 / 土曜・日曜・祝日 11:00~18:00
大阪支店	☎ 06-4798-8001	〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1-8-17 大阪第一生命ビル12階 営業時間 平日 10:00~18:00 / 土曜・日曜・祝日 11:00~18:00
日本発着WEST	☎ 06-7664-8006	
神戸支店	☎ 078-392-3570	〒650-0021 兵庫県神戸市中央区三宮町 1-10-1 神戸交通センタービル 4階 営業時間 全日 11:00~18:30
福岡支店	☎ 092-735-5511	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 2-11-1 福岡パルコ7階 営業時間 全日 10:00~18:00